


環境マネジメントシステム  
  
 ISO 14001  
 登録番号 JSAE 014

本製品はISO14001を認証取得した  
 (株)岡村製作所・追浜事業所にて生産された製品です。  
 ISO14001 (JISO14001)  
 登録番号: JSAE 014  
 登録範囲: オフィス・パブリックファニチュア及びオートマチック  
 トランスミッションの開発・製造及び供給等

okamura

株式会社岡村製作所 オフィス環境事業本部 オフィス製品部

お問い合わせ・ご相談は〇お客様サービスセンターへ  
 フリーダイヤル ☎0120-81-9060 月曜～金曜(祝祭日を除く) 9:00AM～6:00PM  
 お客様サービスセンター 〒100-0014 東京都千代田区永田町2-14-2 山王グランドビル



自然保護のために再生紙を使用しています。

G90073

オカムラ

エルゴノミクスチェアSXシリーズ

SXChair

事務用回転椅子  
 取扱説明書



このたびはオカムラ製品を  
 お買い求めいただき  
 ありがとうございます。  
 品質には万全を期していますが、  
 正しくお使いいただくため、  
 使用前にこの説明書を  
 よくお読みください。  
 その後は座裏の収納ポケットに  
 大切に保管してください。

廃棄時のお願い

- お客様ご自身で分解しないでください。
- 廃棄時は、そのまま廃棄業者にお渡しください。

廃棄時の引き取り先へ

「JOIFA 308」は  
 (株)岡村製作所が製造した製品です。

※プラスチックパーツには分別回収のための材質表示がなされてお  
 ります。素材の再利用にお役立てください。

材質表示

部位	適用部品	主要材質
構造部材	座	ポリプロピレン樹脂 (P.P)
	背もたれ	ポリプロピレン樹脂 (P.P)
	脚本体	ポリアミド樹脂 (P.A)
	肘本体	CS43.CS45. CS23.CS25.CS28
CS93.CS95.		ポリプロピレン樹脂 (P.P)、スチール
張り材	背・座	布・ポリエステル100%
クッション材		モールドウレタン

● 29

CONTENTS

安全にお使いいただくための お願い……………	3～6	「故障かな?」と思う前に……………	19～20
未永くお使いいただくための お願い……………	7～8	部品交換時の注意事項……………	20
適用商品一覧……………	9～10	キャスターの正しい選び方……………	21
各部の名称と機能……………	11	キャスターの交換方法……………	22
アンクルチルトリクライニング……………	12	固定肘の取付交換方法……………	23
リクライニング調節……………	13	アジャストアーム(可動肘)の 取付交換方法……………	24
リクライニング強弱調節……………	14	座面クッションの交換……………	25
座の上下調節……………	15	※支基カバーのはずし方……………	26
アジャストアームの上下調節……………	16	背当クッションの交換……………	27
アジャストアームの 幅・角度の調節……………	17	フットステップの取付方法……………	28
取扱説明書の収納……………	18	材質表示……………	29
		廃棄時のお願い……………	30

● 2

「故障かな?」と思う前にご確認ください。

不調内容	確認事項	処理方法
座が上かららない	座に体重を掛けたまま操作していませんか?	腰を浮かせた状態で操作してください。
	座の位置が一番上に状態になっていませんか?	上限以下の高さでご使用ください。
座が下かららない	座の前方に腰掛けた状態で操作していませんか?	座の中央部分に体重を掛け操作してください。
	座の位置が一番下の状態になっていませんか?	下限以上の高さでご使用ください。
背が動かない	座裏右側のレバーが奥に押し込まれた状態になっていませんか?	座裏右側のレバーを手前に引いてください。
	座裏のリクライニング強弱調節ダイヤルが強(右回り一杯の状態)になっていませんか?	座裏のリクライニング強弱調節ダイヤルを左に回すことにより調節してください。

● 19

※アングルチルトリクライニング

リクライニングする時、背を後方に傾げるだけで座は背に連動してスライド傾斜し自然の座り心地が得られます。これは座っている人の足のくるぶし(アングル)を中心に椅子が後傾、大腿部への圧迫や背当ての動きと背のズレがないためです。



12●

リクライニング調節

背・座のリクライニングは座裏右側のレバー操作で調節できます。レバー位置が奥の状態の時は背・座は固定です。レバーを引く事により、背・座のリクライニングはフリーになります。また、フリーの状態から角度を固定したいときは、手前に止まっているレバーを押して戻してください。

FSタイプ=背座初期位置固定  
RSタイプ=背座任意位置固定

● 13



取扱説明書の収納

この取扱説明書はSXシリーズを末永く正しくお使いいただくために、読み終りましたら座裏の収納ポケットに大切に保管してください。



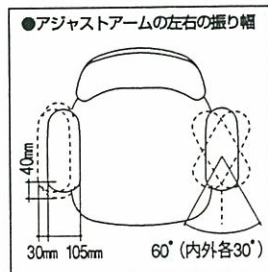
18●

アジャストアームの패드位置調節

肘の패드部分には前後左右及び、振り角度(水平方向)を調節できます。肘패드を持ち前後左右方向にスライドさせます。パッドの前方、後方それぞれ3箇所、前後方向にも6箇所の固定される位置があり、この組合せで패드位置の前後左右及び角度(水平方向)を調節します。

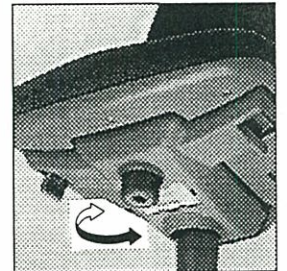
※動かす場合には、前後別々に1段階ずつ動かし調節してください。

● 17



リクライニング強弱調節

座裏の調節ハンドルを右に回すと、背あての反発力が強くなり左に回すと弱くなります。座る人の体格・好みに合わせて調節してください。



14●



### △ 安全にお使いいただくためのお願い

- 乱暴な取扱いや用途以外のご使用は避けてください。  
荷物をのせて台車がわりにしますと、転倒等による事故や荷物の落下による危険性があります。またイスの上で立ち上がったり、座面の前縁部や肘に腰掛けたりしないでください。転倒してけがをする恐れがあります。
- 分解・修理  
特に、座の昇降装置、背のリクライニング装置（ガススプリング）には高圧ガスが封入されており、異常を発見された場合、お客様での分解、修理等は大変危険ですので、必ず当社にご連絡ください。

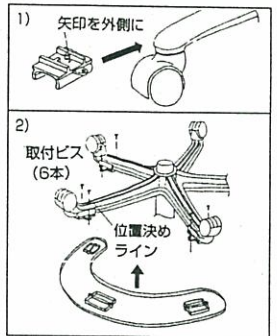
● 3

### フットステップの取付方法

座面の使用位置が高く、足が床面に充分設置しない場合はステップを取付ける事ができます。

- 1) 脚に、ジョイントパーツの矢印が外側に向くように、脚の位置決めラインまで3箇所差し込んでください。
- 2) 椅子を反対にし、ステップと脚に取付けたジョイントパーツ部分をⓐドライバーNo.3を使用し、各2箇所づつビスにて固定してください。

椅子を元に戻し、ステップがしっかり固定されているかを確認してからご使用ください。また、不要になった場合は逆の手順にて、取りはずす事ができます。

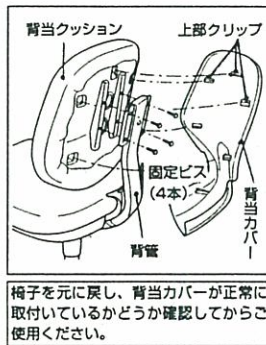


28 ●

### 背当クッションの交換

背裏の背当カバーをはずし、固定ビスをはずすと背当クッションの交換が可能です。

- 1) 背当カバーとクッションのすき間(背当カバー内部、上部クリップ付近3箇所)をゆがけ、ⓐドライバーNo.3を差し込み、3箇所ともこじるようにして背当カバー内部のクリップをはずします。
- 2) カバーがはずれたら、クッションと背管を止めている4箇所のビスをⓑドライバーNo.3にて、背当クッションを取りはずします。
- 3) 新しい背当クッションを背管にⓐドライバーNo.3にて、4箇所ビス固定します。ガタツキがないか確認してから、1)で取りはずした背当カバーをセットし、クリップ部分を押し込んでください。



椅子を元に戻し、背当カバーが正常に取付いているかどうか確認してからご使用ください。

● 27

### ● 改造についての注意

お客様での改造は、安全上問題となることがありますので事前に当社にご相談ください。了解のない改造に必要な安全の配慮はすべてご自分の責任でお考えください。

### ● Pタイルの床には

双輪キャスターは、滑りすぎて転倒する恐れがありますのでゴムキャスタータイプをご利用ください。

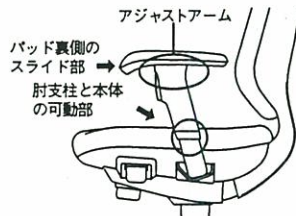
### ● 座裏のリクライニング可動部のスキマには指や手をはさまれないようご注意ください。



4 ●

### アジャストアーム使用上の注意

アジャストアームの位置調節を行う場合には、可動部のスキマやパッド部裏面に指や手、衣服などはさまれないようご注意ください。また肘が確実に固定されていることを確認してからご使用ください。

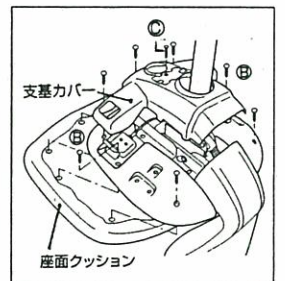


● 5

### ※ 支基カバーのはずし方

支基カバーは後ろ側2箇所、前方4箇所の爪(引っ掛け)と1箇所のビスⓐにて固定されています。

- 1) 取脱収納部のビスⓐを抜いた後、ⓑドライバーNo.3を使用して前方部のカバーを固定している爪をはずし、前方部がはずれたら上に強く引き抜いてください。後ろ側の爪が引っかかるようでしたらⓐドライバーNo.3を使用して後ろの爪をはずしながら引き抜いてください。
- 2) クッション取付け後、ビス2箇所ⓑを固定し、支基カバーを上から押し込んで最後にビスⓐを止めてカバーを固定してください。



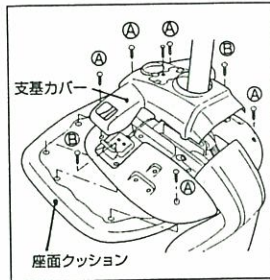
26 ●

### 座面クッションの交換

座裏のビスをはずす事により座面クッションの交換が可能です。椅子を反対にしてから

- 1) 座面裏側のクッション固定ビス(A) 5箇所をⒺドライバーNo.3で取り外します。
- 2) 支基カバー内にも固定ビス(B)が2箇所ありますので、支基カバーをはずした上で(26ページ参照)左右のビス(C)を取りはずすとクッションがとれますので、新しい座クッションをセットしてから1)、2)の手順と同じ箇所のビスをⒺドライバーNo.3で固定してください。

椅子を元に戻し、しっかりと固定されているか確認してからご使用ください。



● 25

### 末永くお使いいただくためのお願い

#### ● 屋内での使用をお願いします。

屋外や水のかかるところ等では使用しないでください。サビや故障を引き起こす原因となります。また、直射日光や熱が当たる場所でのご使用は変色・変形のもととなりますので避けてください。

#### ● メンテナンスのお願い

定期的なゆるんだボルトやネジの増し締めをお勧めします。保証期間を過ぎた製品については有償にてメンテナンスさせていただきます。

● 7

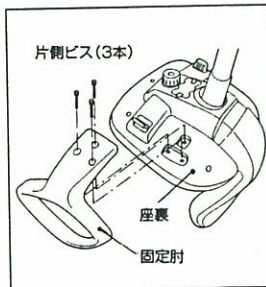
### 固定肘の取付交換方法

固定肘は座裏に片側ビス3本(ⒺドライバーNo.3使用)で後ろから取付ける事が可能です。

- 1) 肘無タイプをご使用の際は、椅子を反対にし、右図のように座面裏の肘取付部のビス穴に、肘にセットされているビスにて3箇所を固定してください。同じ要領にて残りの一方の肘をセットしてください。

椅子を元に戻し、肘にガタツキなどがなければ確認してからご使用ください。

- 2) 固定肘タイプをご使用の際は、椅子を反対にし、肘取付部3箇所のビスを取りはずしてから新しい肘をセットし、1)と同様の手順にて作業を実施してください。



● 23

### ● フットステップ使用上の注意

ステップにのりに乗ったり、ステップに足を載せたまま椅子から立ち上がったたり、高さ調節を行なうと転倒する恐れがありますので絶対にしないでください。

### ● フットステップの取付時の注意

後付でフットステップを取付ける場合には指や手を挟まないようにご注意ください。また、使用前に確実に固定されていることを確認してください。



● 6

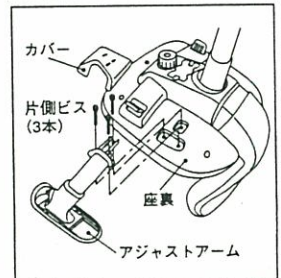
### アジャストアーム(可動肘)の取付交換方法

肘は座裏に片側ビス3本(ⒺドライバーNo.3使用)で後ろから取付ける事が可能です。

- 1) 肘無タイプをご使用の際は、椅子を反対にし、右図のように座面裏の肘取付部のビス穴に、肘にセットされているビスにて3箇所を固定し、最後に取付部のカバーを差し込んで完了します。同じ要領にて残りの一方の肘をセットしてください。

椅子を元に戻し、肘にガタツキなどがなければ確認してからご使用ください。

- 2) 固定肘タイプをご使用の際は、椅子を反対にし、肘取付部3箇所のビスを取りはずしてから新しい可動肘をセットし、1)と同様の手順にて作業を実施してください。



● 24

### ● 樹脂部のお手入れ

日常のお手入れは硬く絞ったぬれぞうきんなどで、こまめに拭いてください。著しく汚れた場合は、うすめた中性洗剤で拭き取り洗剤が残らないように水拭きした後乾いたやわらかい布で空拭きしてください。

### ● 布・クッション部のお手入れ

布部を手ではたいた後、電気掃除機でほこりを吸い取ってください。また、クッション部はクリーニングできませんので、著しく汚れた場合は新しいクッション部と交換することをお勧めします。

● 8



適用商品一覧



FSタイプ (初期固定)	双輪キャスター	CS95GR	CS45GR	CS25GR	CS35GR
	ゴムキャスター	CS95CR	CS45CR	CS25CR	CS35CR
RSタイプ (任意固定)	双輪キャスター	CS95GS	CS45GS	CS25GS	CS35GS
	ゴムキャスター	CS95CS	CS45CS	CS25CS	CS35CS
ゴ ラ ッ ク	双輪キャスター	CS95ZS	CS45ZS	CS25ZS	CS35ZS
	ゴムキャスター	CS95JS	CS45JS	CS25JS	CS35JS

●9

キャスターの交換方法

キャスターは双輪、ゴムともに軸一体の打込式になっています。椅子を反対にし、キャスターをもって上方に強く引いてください。キャスターを取り付ける際には、脚穴にキャスター軸の先端を押し込んでください。

※入りにくい際は、金槌などで軽く叩きながら押し込んでください。その際あまり強く叩きすぎるとキャスター自体の破損につながりますのでご注意ください。



22 ●

キャスター取扱いの注意

SXシリーズには、双輪キャスターのタイプと、ゴムキャスターのタイプの2種類があります。双輪キャスターはじゅうたん、カーペット等の床に適しています。Pタイル等のハードな床の上でお使いいただく場合は、ソフトなゴムキャスターが適しています。お客様の床に合わせて適切なキャスタータイプをご利用ください。



CS93GR CS93CR	CS43GR CS43CR	CS23GR CS23CR	CS33GR CS33CR	CS28GR CS28CR	CS38GR CS38CR
CS93GS CS93CS	CS43GS CS43CS	CS23GS CS23CS	CS33GS CS33CS		
CS93ZS CS93JS	CS43ZS CS43JS	CS23ZS CS23JS	CS33ZS CS33JS		

●21

10 ●

各部の名称と機能



●11

不調内容	確認事項	処理方法
キャスターの転がりが悪い	じゅうたん、カーペットの上でゴムキャスターを使用していませんか？ キャスターに異物(糸くずや毛糸など)がからみついていませんか？	じゅうたん、カーペットでご使用の場合は、双輪キャスターに交換してください。 異物を取り除くか、新しいキャスターと交換してください。
キャスターが転がりすぎる	Pタイルなどハードな床で双輪キャスターを使用していませんか？	Pタイルなどハードな床でご使用の場合は、ゴムキャスターに交換してください。
異音がする		お買い求めの販売店又は支店にご相談ください。

部品交換時の注意事項

- 1) 作業は必ず2名で行なってください。
- 2) 作業時は軍手などの手袋を着用してください。
- 3) 作業終了後は、ビスの締め忘れ、ガタツキがないか確認してください。

20 ●

### 座の上下調節

座の上下はガススプリングですから、座裏左側のレバー操作でワンタッチで調節できます。体重をかけた状態でレバーを引けば座は下がり、レバーを離せば任意の位置で固定されます。座をあげるときは、レバーを引いて体重をはずしてください。



●15

### アジャストアームの上下調節 (CS 95、CS 93のみ)

肘パッド下にある上下調節ボタンをにぎると、上下の固定が解除されます。この状態で肘の高さを上下10段階の任意の高さに合わせ、ボタンをなせば固定されます。

※調節後は確実に固定されているかを確認してからご使用してください。



16●